

2025 年度 長岡大学シラバス

授業科目名	韓国語 IB (Korean IB)					担当教員	張 貞善 (チャン ジョンソン)	
2020-23 年度 入学者 (20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目
	2011-0-12-016	教養科目	選択必修	2 単位	1 年次	通年		
2024-25 年度 入学者 (24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目
	2411-0-12-014	教養科目	選択必修	2 単位	1 年次	通年		

① 授業のねらい・概要
韓国語は日本語と似た表現や文法が多く、他の言語に比べて親しみやすく、挑戦しやすい言語である。例えば、語順は主語-目的語-動詞 (SOV) の形を取り、助詞を使って文中の単語同士の関係を示す。また、日本語と同じく、敬語も発達しており、話す相手や状況に応じて言葉を使い分ける文化が存在する。これらの共通点により、日本人が韓国語を学ぶ際には、文法的なハードルが比較的低いと言える。もちろん違いも存在するが、共通点を活用することで効率的に学習を進めることが可能である。さらに、韓国語を学ぶことで、韓国のドラマや映画、音楽 (K-POP) をより深く楽しむことができるだけでなく、韓国文学や現地の文化理解をさらに深めることが可能である。ハングル能力試験 5 級または TOPIK 1 級に対応している。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
コミュニケーション能力
③ 授業の進め方・指示事項
学習した内容を活用しながら、自分の経験も取り入れ、積極的に参加できるペアワークやグループワークを中心に進める。授業では、大きな声での発声練習や反復学習を取り入れ、効果的な学習を目指す。そして、状況に応じて授業内容を柔軟に調整し、より実践的で応用しやすい内容を追加することもある。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
なし
⑤ テキスト (教科書) ※授業で使用する。
『STEP☆UP 韓国語初級 1』 キム・ミスク著 (2023 年) J リサーチ出版
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。
⑦ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)
予習: 次の授業の内容を声に出して読む。 授業: 大きな声で発声する。積極的に参加して欲しい。 復習: 学習した内容を声に出して読みながら書く。
⑧ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安
(i) 文字の読み書きができる。 (ii) 動詞や形容詞の変化ができる。 (iii) 簡単な日常会話ができる。

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 文字の読み書きができること	子音と母音の組み立てを十分理解し、ハングルを見てすらすら読むことができる	子音と母音の組み立てを十分理解し、正確に読むことができる	子音と母音の組み立てを理解し、少々間違えながら読むことができる	配布資料を見ながら読むことができる	配布資料を見ても読むことができない
(ii) 動詞や形容詞の変化	規則変化、不規則変化が正確にできる	規則変化、不規則変化がかなり正確にできる	規則変化が正確にできる	規則変化に少々間違いはあるが、意味は通じる	配布資料を見ても変化ができない
(iii) 簡単な日常会話ができること	教室内で使われる日常会話が上手にできる	教室内で使われる日常会話が発音上の問題はあがるが、意味は十分通じる	教室内で使われる日常会話が資料の単語を見ながら成り立つ	教室内で使われる日常会話が教員の助力を得ながら成り立つ	教員の助力があっても会話が成り立たない

⑩ 学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%	15%	15%		20%		100%
(i) 文字の読み書きができること	10%	5%	5%		5%		25%
(ii) 動詞や形容詞の変化	20%	5%	5%		5%		35%
(iii) 簡単な日常会話ができること	20%	5%	5%		10%		40%
フィードバックの方法	課題は添削し、小テストは採点して返す						

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	講義ガイダンス、基本母音と子音で文字を組み立てて読む	基本母音と子音の読み書きの練習をする	120 分
2	二重母音と子音で文字を組み立てて読む	二重母音と子音の読み書きの練習をする	120 分
3	バッチムが付く文字の読み方と書き方を練習する	バッチムが付いている文字の読み書きの練習をする	120 分
4	第1課 私は学生です	名前や職業を尋ねる練習や、否定文を作る	120 分
5	第2課 その人は私の弟（妹）です	この、その、あの、ここ、そこ、あそこを用いて簡単な会話文を書く	120 分
6	第3課 授業が面白いですか？	自分の持ち物と曜日用いて簡単な会話文を書く	120 分
7	第4課 明日の夜、何をしますか？	誰が何をしているのかについて簡単な会話文を書く	120 分
8	第5課 図書館にいます	「ㇿ変則」の正しい変え方を練習する	120 分
9	第6課 土曜日にカラオケに行きませんか？	漢数字の正しい使い方を練習する	120 分
10	第7課 公園で自転車にも乗りました	過去にしたことを話す練習をする	120 分
11	第8課 薬を飲んでください	丁寧な命令や依頼の表現を練習する	120 分
12	第9課 私たち、ごはん食べにいきましょうか？	動作の方向や目的を話す練習をする	120 分
13	第10課 冷麺一杯ください	固有数字を正しく数える練習をする	120 分
14	前期学習内容のまとめ	前期学習内容を定着させる	120 分
15	前期末試験対策	前期学習内容の大事なところを確認する	120 分
16	第1課～第5課まで復習①	第1課～第5課まで復習①を書けて話せるように練習する	120 分
17	第6課～第10課まで復習②	第6課～第10課まで復習②を書けて話せるように練習する	120 分
18	第11課 市場を見物するつもりです	これから行うことについて話す練習をする	120 分
19	第12課 いつから待っていましたか？	人の外見や性格について話す練習をする	120 分
20	第13課 私も旅行に行きたいです	どこへ旅行に行きたいのか話す練習をする	120 分
21	第14課 毎日運動しなければなりません	運動や楽器などを用いてできるか、できないかについて話す練習をする	120 分
22	第15課 雨が降っていますね	天候について話したり、感嘆の気持ちを練習する	120 分
23	第16課 手伝ってくれてありがとうございます	引っ越しの話と理由や原因について話す練習をする	120 分
24	第17課 ユノさんを紹介してください	授業の話と前の言葉と反対の内容を話す練習をする	120 分
25	第18課 会ってプレゼントをあげるつもりです	約束の話とある事柄の順序を話す練習をする	120 分
26	第19課 ここが光化門駅ですか？	交通手段と「ㇿ変則」と「ㇿ脱落」の正しい変え方を練習する	120 分

27	第 20 課 運転免許証を取ろうと思います	自分の意図や計画を話す練習をする	120 分
28	後期学習内容のまとめ①	後期の学習内容を定着させる	120 分
29	後期学習内容のまとめ②	後期の学習内容を定着させる	120 分
30	学年末試験対策	後期学習内容の大事なところを確認する	120 分

⑫ アクティブラーニングについて			
読み書き能力の定着と向上のため、課題と簡単な小テストを行う。			

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目	
実務経験の概要	
実務経験と授業科目との関連性	